

羽村市の小中一貫教育について

質問 施設隣接型と施設分離型の小中一貫教育のそれぞれの実施年度は。

教育長 施設隣接型は平成23年4月、施設分離型は平成24年度とするスケジュール案が示されている。

質問 市独自予算を組んでも教職員の増員を図るべきと考えるがどうか。

教育長 最終報告に盛り込まれる予定であり、その内容を見て具体的な検討をしていく。

質問 富士見小学校と松林小学校の通

学区についてはどう考えているか。

教育長 松林小学校については、小学校保護者等の署名をいただいております。早急に対応する必要がある。富士見小学校については、今後、十分に保護者や地域等の意向をお聞きしていく。

質問 特別支援学級・通級指導学級の対応について。

教育長 特別支援教育の充実を図る上からも、中学校への特別支援学級の設置について、十分に検討していく。

動物公園通り道路整備について

つゆき りょういち
露木 諒 一 議員
(公明党)



◇羽村市の小中一貫教育について ◇動物公園通り道路整備について

質問 住宅用火災警報器の普及率は。

市長 戸建38%、共同住宅60%である。

中学校の学区の見直しを

中学の現学区を同一小学校卒、同一中学校入学に再編すべきと考え、伺う。

質問 当時の審議の経緯は。

教育長 二中が千人を超え施設的にも

授業に支障が出る状況の中、三中を増設し、各校を適正規模にする必要があった。

質問 学区再編成の検討は。

教育長 早期に学区審議会を設置する。

○その他、小中学校の学力向上と対策について質問しました。

配信に必要な条件整備について検討していきたいと考えている。

地産地消の推進と緑を増やす政策を

質問 羽村・瑞穂学校給食組合における給食食材として、地場産農産物の使用割合を今後どう増やしていくのか。

教育長 給食組合に対し、羽村市農業

後継者クラブ等の契約栽培品を増やすことや、すでに契約している品種の納入量を増やすことなど、市長部局を通じて強く要望していく。

○その他、市民農園や体験農園を増やす施策について質問しました。

質問 動物公園通りは近隣に学校、動物公園、病院等もあり、速度規制、大型自動車規制について、東京都公安委員会等に強く要望すべきと考えるが。

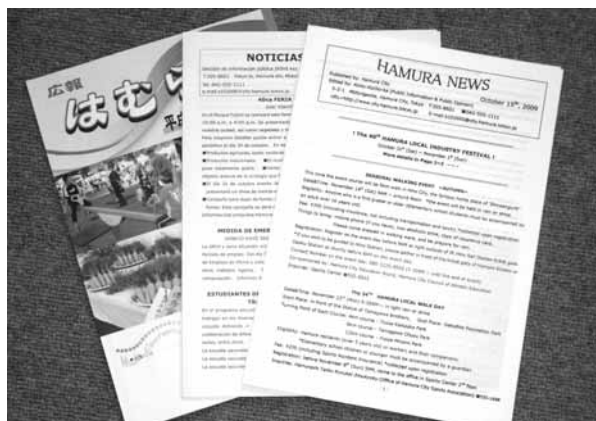
市長 動物公園前から双葉町三丁目交差点までは、東京都公安委員会において時速40キロメートルの速度規制が決定されている。なお、大型車については、現在、規制が解除されていないので、引き続き、継続して規制されるよう要望していきたい。

質問 コミュニティバス「はむらん」の停留所を福生市境まで延伸することは検討しているか。

市長 はむらん運営推進懇談会の報告を受けた後、この報告書に基づき、適切な時期に運行方法の改善を行っていきたい。



▲動物公園通り



▲広報はむらと外国語版

多文化共生推進プログラムの構築を
質問 市内在住外国人に対する生活情報
 の提供や生活相談窓口の設置は。
市長 市では、毎月2回、広報はむらの
 スペイン語版と英語版を発行。市役所
 窓口には通訳や各種手続きの説明など
 を行う国際交流コーディネーターを配

いしい ひさお
石居 尚郎 議員
 (公明党)



◇多文化共生推進プログラムの構築
 ◇情報モラル教育について

置。また月2回、スペイン語、韓国語で
 市民生活相談を実施している。
質問 多文化共生を推進するための指
 針や計画策定の考えは。
市長 指針等の整備についても検討し
 たいと考えている。
インターネット、携帯電話利用の情
報モラル教育について
質問 実態をどう把握しているか。
教育長 6月18日から28日まで、中学
 校で、学校裏サイトが18件発生。内容
 のほとんどが学校への不満や友達を批
 判したものである。学校で、書きみを
 した生徒への指導や相談を行っている。
質問 大人に向けての啓発運動や理解
 拡大のための取り組みを継続的に実施
 していく考えはないか。
教育長 今後とも理解や啓発のための
 努力を継続的に続けていく。
質問 規制について、どのような姿勢
 で取り組んでいくか。

かわさき あきお
川崎 明夫 議員
 (新政会市民クラブ)



◇介護問題への対応について
 ◇一人暮らし高齢者などの支援

質問 介護保険施設等の整備状況と入
 所者数や待機者数は。
市長 市内の整備状況は、特養老人
 ホーム・老人保健施設・医療療養病床、
 6施設計696床。待機者は、特養老
 人ホーム188人、老人保健施設16人、
 合計204人である。
質問 施設への入所希望者数は年々増
 加しているが、入所先を確保できる見
 通しはあるのか。
市長 今後、市内施設の入所枠の拡充
 や、周辺地域の施設で、おおむね対応で
 きると考えている。
質問 介護保険施設の今後の整備に対
 する基本的な考えや必要性は。
市長 施設サービスと在宅サービスの
 バランスが取れた利用を促す必要から、
 4期の計画では、新たな施設は予定し
 ていないが、将来的な課題であり、次期
 計画の中で検討する必要がある。
質問 新たな施設建設などについて、

市に具体的な相談や協議があるのか、
 あるとすればその内容や市の「同意」の
 意向は。
市長 既設の特養老人ホームから建て
 替え1件、改築1件、老人保健施設の新
 設が1件起きている。建て替えと改築に
 ついては市の考えを伝えている。老人



▲高齢者レクリエーションのつどいの様子

教育長 子ども達の安心・安全を守るために、何らかの規制は必要と考えている。児童・生徒には、学校への携帯電話の持込みを原則禁止としている。保護者の皆様には、携帯電話へのフィルタリングをお願いしている。今後この方針を徹底していく。また、インター

ネット、携帯電話等による加害や被害等については、保護者の理解や協力が必要なことから、例えばPTA連合会等に働きかけ、理解・啓発の機会を作っていたとき、過日、学校保健会が実施した講演会等を再度実施していきたい。

保健施設の新設については第4期事業計画の中では予定していない大型施設であり、保険料への影響が大きいことから、計画期間中の実施は難しい。

一人暮らし高齢者などの支援について

質問 「独り身」となった際の生き方・心構えなどに焦点をあてた「おひとりさまの老後」がベストセラーになった。独り身の者の多くが「孤独死」という事態を心配しているが。

市長 市民・行政・事業者・関係団体等が連携した「地域で支え合う福祉のまちづくり」に努める。

すずき たくや
鈴木 拓也 議員
(日本共産党)



◇小中一貫教育校について問う
◇市ホームページ会議録について
◇75歳以上の医療費を無料に

小中一貫教育校について問う

質問 小中一貫校の実施決定には、父母・教員・市民から合意を得ることが必要だ。どうやって合意を得る考えか。

はいいろいろ。やりかた次第。うまくいつていないところもある」と話された。そこでは「小6リセットがなくなってしまう」ことについて質問も出されたが、どう考えているか。

教育長 検討委員会から最終報告が出た後、教育委員会で基本計画の素案を作成する。その段階で説明会を開き、ご理解をいただくと共にご意見をいただいて、それを反映した基本計画を示す。

質問 7月27日に行われた市の講演会で安彦先生は小中一貫校について「実際

市ホームページ会議録について

質問 市ホームページで公開されている小中一貫検討委員会の会議録に、大事な発言を載せなかったり、発言の内

容が変わってしまったというものがある。市はどういう手続きで会議録の正確さを担保しているのか。

市長 委員の中から選んだ会議録署名委員が確認する方法、全委員で確認する方法などにより、正確な会議録を作成している。

質問 すべての会議録について詳細なものも掲載すべきでは。

市長 それぞれの審議会等の意思を尊重し、「詳細な会議録」と「要旨をまとめた会議録」に区分することが妥当だ。

75歳以上の医療費を無料に

質問 日の出町が始めたように、75歳以上の医療費を無料にすべきでは。

市長 市独自に無料にする考えはない。



▲羽村第三中学校